

広報 かつやま

9 No.694 月号

平成24年9月13日発行



地域医療の将来について考える 2ページ
 夏! 躍動!! かつやまワッショイ 4ページ

「谷のはやし込み行列」
 (北谷町谷区)

すてきに人生

「織姫」学生の歴史冊子を自費出版

やまだ ゆうぞう
山田 雄造さん (63) =元町1=

昭和39年から9年間だけ存在した勤労青年学校「勝山女子高等学院」。この学校は、当時、繊維産業が栄え、人手不足であった勝山に集団就職し、産業を支えた女性たちのための学校です。

このたび、市教育委員会の市史編さん室に勤める山田さんは、市民会館の倉庫で偶然、校旗を発見したのがきっかけで、同室の蔵書の中にあつた勤労青年学校に関する資料をもとに冊子を作り、自費出版しました。

山田さんは、「全国から若い女性が勝山へ集団就職し、織物産業を支えてきたという歴史を、市民の方にも知っていただきたい。そしてこの冊子が、全国各地へ戻られた彼女たちが、また1つに集まったり、当時を振り返ったりするきっかけになれば嬉しい。」と話していました。

※冊子をお求めの方は、市史編さん室までご連絡ください
 (☎88-8113、1冊1,000円)



人口の動き

	7月末現在	自然動態			社会動態			8月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	12,272人	10	13	-3	9	13	-4	12,265人	-7人
女	13,446人	7	8	-1	9	16	-7	13,438人	-8人
合計	25,718人	17	21	-4	18	29	-11	25,703人	-15人
世帯数	8,128世帯							8,124世帯	-4世帯

編集後記
 9月に入り、ようやく朝晩は過ごしやすくなってきましたが、日中の暑さは9月いっぱい続くようなので、まだまだ注意が必要です。
 稲刈りシーズン真っ最中で、稲刈り直後の田んぼの近くでは、藁の香りがどこか懐かしさを感じさせます。そろそろ赤とんぼが乱舞するシーズンです。また貴重な発見ができるかもしれません。小学生と市民調査員の皆さんをはじめ、ご協力いただけた方には調査にぜひご参加ください。

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成24年8月末	前年比
総件数	342件	+17件
人身事故(うち高齢者)	50件(18)	+11件(+4)
死者(うち高齢者)	1人(0)	-2人(-3)
傷者	61人	+12人
物損事故	292件	+6件

9月の納税

国民健康保険税 ▶ 第2期
 納期限 ▶ 10月1日(月)
 口座振替 ▶ 9月26日(水)

看護職員募集

あなたの支えは何ですか? 私たちの支えは、「あなた」です。

選考日 随時
 ※詳細はURLをご覧ください。病院見学は、随時受け付けております。

卒業教育 新人看護職員卒業臨床研修制度
 フリセブターシップ制

継続教育 オンデマンド研修
 院外研修

社団法人 全国社会保険協会連合会
福井社会保険病院
 お問合せ お気軽に電話下さい。
 TEL.0779-88-0350 [庶務課]

看護職を目指す学生さんは奨学金制度をご利用ください。
 詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.fsih.jp/>

マイホームが欲しい~!

ろうきんの住宅ローンは、魅力がいっぱい!
 新築や増築はもちろん、土地の購入や他行の住宅ローン借換資金にも!

ろうきん **住宅ローン** (有担保)

北陸ろうきん 勝山支店 TEL.0779-88-0490

広告 広告のお申し込みは 秘書・広報課まで

地域医療の将来について考える

～奥越の地域医療を守るには～

現在奥越地域では、市外の病院に入院している人の割合が高いため、奥越の地域医療（二次医療圏）が見直しの対象となっており、将来の生活に大きな影響が出るかもしれません。地域医療推進シンポジウム参加者のアンケート結果などを踏まえ、地域医療を守るために私たちに何ができるのかを簡単にまとめてみました。

※二次医療圏の見直し
奥越地域を福井・坂井地域と1つの二次医療圏に統合する考え。
これにより、中央の福井市にベッド数・医師が集中し、将来、奥越地域が医療過疎に陥る可能性が高くなる。

地域医療シンポジウム アンケート集計



地域医療推進シンポジウムの様子

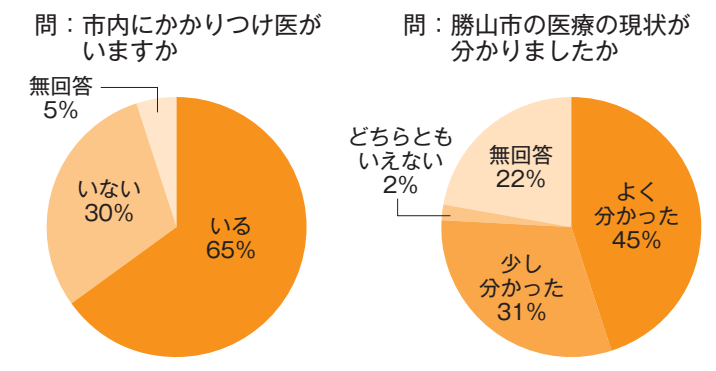
●地域医療推進シンポジウムから

7月21日に奥越地域地産業振興センターで開催された「地域医療推進シンポジウム」において、参加者アンケートを行いました。
シンポジウムには、10代から70代までの幅広い年齢層から約300人の参加があり、そのうち167の方がアンケートに回答されました（回答者の70%が女性）。なお、回答者の50%が医療・福祉関係、区長連合会、高齢者連合会関係者等で、残り50%が一般市民の方でした。

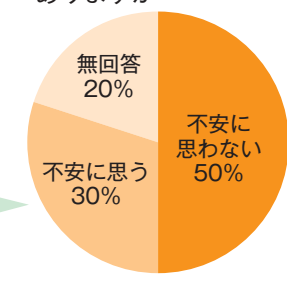
●アンケート結果（抜粋）

①勝山市の医療の現状について

奥越二次医療圏が見直しの対象になっていることなど、勝山の医療の現状について「分かった」方は76%でした。また、「市内にかかりつけ医がいる」方は65%であり、「いらない」方は30%でした。地域医療を守るためにも、市内にかかりつけ医を持つことをPRしていく必要があることが分かりました。



②医療体制への不安
「医療を受ける際に不安に思う」方は30%いました。不安に思う内容は、医療技術や病院の存続・弱体化についてなどでした。不安解消のためにも、もっと勝山市の医療の現状について、市民にPRしていくことが大切だと分かりました。



- 問：現在、医療を受ける際に不安に思っていることはありますか
- 医療技術(病院・医師・器具含む)について……12人
 - 病院存続、弱体化について……8人
 - 高齢化、通院について……5人
 - 時間外、緊急時の対応について……5人
 - 医師(専門医)不足について……5人
 - 医療・医師への信用・信頼について……2人
 - 在宅医療体制について……2人
 - 勝山で分娩ができないこと……1人

勝山市地域医療推進協議会が開催されました

◎地域医療を考える

8月30日に福祉健康センター「すこやか」で、第2回勝山市地域医療推進協議会が開催され、勝山市医師会・歯科医師会、福井社会保険病院、勝山市社会福祉協議会、区長会、校長会、食生活改善推進員協議会、保健推進員協議会、商工会議所、奥越健康福祉センターの各代表者、および勝山市担当者が参加しました。
会では、地域医療推進シンポジウムのアンケート結果の説明があり、次に奥越の入院患者の流出状況や、医師数、ベッド数の現状について説明がありました。



地域医療推進協議会の様子

◎勝山市の今後の方針

参加者からは、それぞれの立場から地域医療を守るための意見が述べられました。
勝山市は、本年度中に策定される第6次福井県保健医療計画で、奥越の二次医療圏を確保するために、各方面に働きかけていきます。
さらに、次期計画には、県下4つの医療圏で最も悪い医療サービス体制の改善策を盛り込むよう要望していくとともに、患者の流出率を現在の40%超から20%以下にする取り組みが求められます。
具体的には、公民館等での話し合いを実施することや広報紙等を通じて、市民に周知を図っていくことを確認しました。



アドバイザー
福井県立大学 寺島喜代子 教授

お知らせ

福井社会保険病院 診療体制が充実

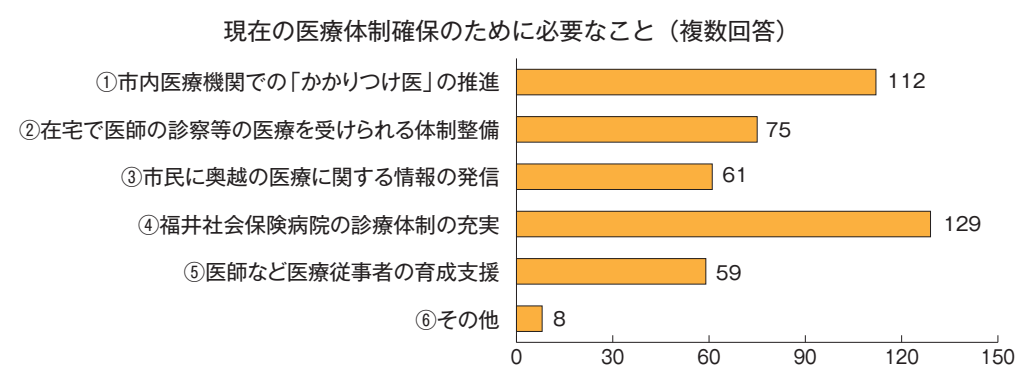
奥越の地域医療（二次医療圏）を支える拠点病院である福井社会保険病院では、産婦人科および眼科において、外来の診療体制の充実が次のとおり図られましたので、ぜひ受診してください。

- 産婦人科
産婦人科医による診察が、週2日から3日に
火・水・金の10時から診察
- 9月1日から実施中

眼科

- 眼科医による診察が、週1日から3日に
月・水・金の午前中診察
- 8月1日から実施中
※月1回手術も実施

③医療体制の確保のために
この質問については、かかりつけ医を持つこと、福井社会保険病院の充実、在宅での診察体制強化などの回答が多くなっています。



●アンケート結果から

アンケートを通じて、まだまだ地域医療の現状について理解されていないことが分かりました。奥越二次医療圏を守るためには、市民の皆さんが次のような行動をとることが必要です。

- ①病気になるたらずに市外の医療機関を受診するのではなく、市内にかかりつけ医を受診しましょう。
- ②入院などの医療については、奥越地域の拠点病院である福井社会保険病院を利用しましょう。

市民一人ひとりが取り組むことによって、入院患者の流出率を下げ、奥越二次医療圏の存続につながります。この取り組みが、今後も福井社会保険病院を奥越地域の拠点病院として存続させ、奥越の地域医療を守ることに繋がります。





②



①



③

写真① 第3位 極舞人(ごくぶと)
 写真② ちゃまごん賞(小・中学生チーム対象)
 西の子天守2012
 写真③ WE LOVE 勝ちやまワッショイ賞
 酔・舞・心

勝山市チーム



鹿谷童子



乱舞OHANA



蝶よ花よ組



百花繚乱 ~ 絆 ~



～笑顔と躍動～



グランプリ Four Three Comeon's★

夏! 躍動!!

勝ちやまワッショイ

今年で11回目を迎えた「勝ちやまワッショイ」が、8月14日に元禄線とゆめおーれ広場を会場に暑さを吹き飛ばす熱いパフォーマンスが繰り広げられました。

◎暑い夏を吹き飛ばす
 今回は市内外から16チーム455人が参加し、熱い演舞を披露しました。
 沿道やゆめおーれ広場では、多くの観客がつめかけ、大きな声援が送られていました。
 審査の結果、グランプリには「Four Three Comeon's★」(あわら市)が初受賞しました。その他の入賞結果は下記のとおりです。

勝ちやまワッショイ2012結果表

順位	チーム名	備考
グランプリ	Four Three Comeon's★	あわら市
準グランプリ	旭町体協チーム・ザ・夏KA舞BU喜KI	勝山市
3位	極舞人(ごくぶと)	福井市
ちゃまごん賞	西の子天守2012	勝山市
WE LOVE 勝ちやまワッショイ賞	酔・舞・心(すいぶしん)	勝山市



準グランプリ 旭町体協チーム・ザ・夏KA舞BU喜KI

平成24年度 勝山市表彰式



市制施行記念日の9月1日、福祉健康センター「すこやか」で勝山市表彰式が挙行されました。地方自治や産業などの各分野で功績のあった個人や団体に対し、山岸市長から表彰状が手渡されました。

表彰を受けた皆さまは次のとおりです。
(順不同・敬称略)

地方自治功労

清水 嘉夫(79) 野向町牛ヶ谷

長年にわたり区長を務め、市と地域住民との連絡調整に尽力し、地域福祉の増進、地方自治の振興発展に寄与された

谷口 陸治(73) 立川町1

長年にわたり、公平委員会委員として、公務員の利益の保護と公正な人事権の行使の保障に寄与された

鈴木 千恵子(75) 元町1

長年にわたり、公平委員会委員として、公務員の利益の保護と公正な人事権の行使の保障に寄与された

産業功労

西出 信夫(63) 野向町聖丸

長年にわたり勝山商工会議所議員としてその要職を務め、商工業の発展と地域振興に寄与された

阿部 光郎(61) 本町2

長年にわたり勝山商工会議所議員としてその要職を務め、商工業の発展と地域振興に寄与された

消防・交通功労

渡邊 一雄(61) 鹿谷町保田

長年にわたり消防団員として、献身的な活動により防火思想の普及、災害防止に努め、市民生活の安全に寄与された

山本 清隆(52) 野向町北野津又

長年にわたり消防団員として、献身的な活動により防火思想の普及、災害防止に努め、市民生活の安全に寄与された

藤田 昌秀(75) 昭和町1

長年にわたり交通安全協会役員として、安全看板の設置等献身的な活動により交通安全思想の普及、事故防止に努め、市民生活の安全に寄与された

和田 勇(64) 本町2

長年にわたり交通安全協会

役員として、安全看板の設置等献身的な活動により交通安全思想の普及、事故防止に努め、市民生活の安全に寄与された

齋藤 ケサミ(68) 荒土町北新在家

長年にわたり交通指導員として、街頭指導等献身的な活動により交通安全思想の普及、事故防止に努め、市民生活の安全に寄与された

廣田 千代子(78) 荒土町伊波

亡夫が永年お世話になった市民の福祉向上のために多額の寄附をされた

社会公益功労

細野 治(64) 群馬県桐生市

勝山市ふるさとルネッサンス事業のために多額の寄附をされた

社団法人 勝山建設業会

勝山市が独自に行う東日本大震災の被災者に対する支援活動のために多額の寄附をされた



越前大仏夏祭り



勝山の夏を彩った「勝ち山夏物語」。今年も市内各地で様々なイベントが繰り広げられました。



平泉寺歴史オリエンテーリング



谷はやし込み行列



白山禅定道トレイルマラソン



かちやまちょうちん登山



木村充揮 星空歌ライブ



ゆめおーれフェスティバル

あなたにも受けてほしい
子宮頸がん・乳がん検診

●子宮頸がんとは●

子宮頸がんは、子宮の入り口にできるがんのことで、ヒトパピローマウイルス（HPV）というウイルスが原因となって発症します。

HPVは、女性の80%が生涯のうち一度は感染する、ごくありふれたウイルスですが、自身の免疫力で自然治癒する方がほとんどです。しかし、約10%の方が持続的に感染し、前がん病変（異形成）になり、その一部ががんに進行しています。



転用：パンフレット「予防できる子宮頸がん」より
(財団法人がん研究振興財団 発行)

子宮頸がんは妊娠や出産を控える20～30代の方に、乳がんは家族を支える40～50代の方に増えています。

しかし、どちらのがんも早期に発見することができれば、命を落とすことはありません。

2年に1度のがん検診をぜひ受診してください。そして、家族や友人にも受診を呼びかけてください。

対 象▶平成23年度のがん検診を受診していない女性
・子宮頸がん検診（20歳以上）
・乳がん検診（40歳以上）

費 用▶無料
受診方法▶集団検診（すこやかまたは各公民館）、または個別検診（医療機関）のどちらかをお選びいただけます。ご希望の方は、下記までお問い合わせください

☎健康長寿課（すこやか内） ☎87-0888

**がん検診を受けて
早期の子宮頸がんが
見つかった方の声**

自覚症状はなかったが、私が子宮頸がん検診を受けたのは、2人の子どもを産んでしばらく経った35歳の時でした。身内に乳がんなど婦人科系の病気になった者が多く、自分はどうなのか心配だったことが、検診を受けるきっかけでした。でも「自分は大丈夫」という自信がありました。特に自覚症状もありませんでしたので。

ところが、届いたのは「要精密検査」という検査結果。「何やら？」と思いつつも、すぐに病院で受診したところ、子宮頸部に異形成（がんの一步手前の状態のもの）があることが分かりました。

異形成ががん化してこの異形成は、75%の人が自然に消えてなくなるということ、しばらく定期的に検査をしながら様子を見ることになりました。しかし、検査中も異形成の状態が続き、それから半年後の検査で、異形成ががん化しているのが見つかりました。

早めの発見が功を奏す
がん細胞を取り除くため、レーザーで焼く治療を2回受けました。効果がありませんでした。そこで医師からは、



細野 清恵さん（41）
＝野向町龍谷＝

検診でしか見つけれない乳がんは自分で見つけれぬこともありましたが、子宮頸がんは検診を受けないと見つけれません。だからこそ、皆さんにはぜひ検診を受けてほしいと思います。

たった数秒の検査
子宮頸がん検診は、綿棒で頸部の細胞をこするだけの簡単な検査です。たった数秒の検査で、がんを見つけることができるのです。私は子どもを2人産んでいたので、子宮を全摘出するという決断ができましたが、早期に発見できれば、子宮を残す治療もでき、その後の妊娠や出産も可能です。

がん箇所だけを手術で取る方法を勧められましたが、再発の可能性も考え、子宮の全摘出を選択しました。ただし、私の場合はがんが早期に見つかったので卵巣を残すことができ、手術後の体の変化は少なくてすみました。

たくさんのご協力を
ありがとうございました

この事業に対し、市内食品加工グループの有志や農家の方から、手づくりコロッケやメロン、じゃがいもなどの差し入れをいただき、市内靴販売店からは運動靴の寄附をいただきました。

また、カヌーやキャンプファイヤー、そば打ち体験、ストリートダンス体験などでも、各種団体の皆さんのご協力をいただきました。本当にありがとうございました。



被災地の小学生が
勝山の夏を満喫！

東日本大震災被災者支援

東日本大震災の被災地支援の一環として、7月28日から4日間は岩手県陸前高田市の小学生4名を、8月1日から4日間は福島県南相馬市の小学生8名を受け入れました。子どもたちは、平泉寺・野向・村岡小学校の児童との交流を通して、「恐竜王国かつやま」での夏を満喫しました。

南相馬市長や参加者からお礼の手紙をいただきましたので、その一部をご紹介します。

このたびは、本市の子どもたちをご招待いただき、厚く御礼申し上げます。本市の子どもたちにとり、今回のご招待は、勝山市の小学生の皆様とのキャンプを通しての交流会、恐竜化石発掘体験や福島県立恐竜博物館見学等、すべてが忘れられない良い思い出になった事と、心から感謝申し上げます。ご協力をいただきました勝山市の皆様にも重ね重ね感謝申し上げます。

勝山市の皆様のおかげで、日頃の屋外活動が制限されている児童が、のびのびと自由に時間を気にせず活動でき、同世代の小学生と触れ合えたことは、子どもたちの心のケアへ寄与したものと拝察しております。勝山市の皆様のおかげで、日頃のご活躍とご健勝をお祈りし、御礼のご挨拶にかえさせていただきます。

南相馬市長 桜井 勝延



3日間で一番楽しかったのは、平泉寺小学校の子たちと泊まったことです。陸前高田市を出発するときは不安だったけど、勝山に行ったら、もっとここにいたいと思えました。短い間でしたがとても楽しかったです。ありがとうございます。陸前高田市米崎小学校 5年 菅原 彬人

福島県に帰郷

勝山市に避難していた福島県南相馬市・浪江町の17世帯40名が、7月下旬、福島県に帰郷しました。

7月18日には、代表8名が市役所を訪れ、山岸市長へ感謝の気持ちを伝えました。市長は、「勝山でのいい思い出を忘れず、頑張ってください。1日も早いふるさとの再興を願っています。」と激励しました。



一時移住者からは、「勝山にたくさんの方々がいました。福島県に帰っても交流を続けていきたいです。」など、市民地域、各種団体、そして行政からの様々な支援に対する感謝の言葉をいただきました。

陸前高田市長が来勝

とき▼10月14日（日）
午前10時
・戸羽陸前高田市長のトーク
・戸羽市長と山岸市長の対談
※詳細は、9月お知らせ版に掲載します

第8回 勝山恐竜クロカンマラソン

10月28日(日)

かつやま恐竜の森

申込締切 10月1日(月)

ゲストランナー
かつやまマラソン大使
君原 健二氏



今大会から
20kmコースを新設!

- 新 39歳以下男子(高校生含む)の部 20km
- 新 40歳以上男子の部 20km
- 新 一般女子(高校生含む)の部 20km

※高校生男子の部(5km)は、39歳以下男子の部(5km)に統合しました

当日は園内の駐車場は利用できませんので、会場近くの雁が原スキー場駐車場をご利用ください。

※シャトルバスでの送迎あり



〒911-8501 勝山市元町1丁目1番1号
TEL 88-8114 FAX 88-1120
URL <http://www.city.katsuyama.fukui.jp/kurokan/home/top.htm>

【通過予想時間】

野向公民館	6:10~ 8:00
小舟渡橋	6:20~ 8:18
荒鹿橋左岸	6:30~ 8:26
遅羽公民館	6:40~ 8:40
坂東島	6:45~ 8:43
勝山郵便局	8:45~ 14:33
五本寺交差点	8:51~ 14:41

当日のボランティアスタッフ募集中!

グランfond福井2012

9月30日(日) 午前6時 スタート

スタート かつやま恐竜の森
ゴール スキージャム勝山

約1000人が参加する県下最大のサイクリングイベント「グランfond福井」を、勝山市を発着地として、坂井市や大野市を通過するコースを、交通ルールを守って走ります。現在、市民を主体とする実行委員会が大会の準備を進めていきます。当日は、沿線からの応援と安全へのご協力をお願いします。

問 グランfond福井2012
実行委員会
(市民活動センター内)
☎080-2957-1399



国史跡白山平泉寺旧境内の総合案内施設

まほろば

白山平泉寺歴史探遊館

平泉寺1300年の歴史と発掘調査の状況を、出土品、パネル、映像等で分かりやすく紹介します。

10月6日(土) オープン

午前10時：オープニング式典

10月6日(土)・7日(日)・8日(月) オープニングイベント

10月6日(土)

- 午前10時～ オープニング式典
- 午前10時40分～正午 アトラクション
 - ・平泉寺小学校児童による合唱、寸劇
 - ・篠笛演奏 本禄 和美さん(楽衆玄達)
 - ・朗読『街道をゆく』『平泉寺・木洩れ日』 幅田みち恵さん
- 午後1時と3時 平泉寺史跡見学会
- 午後1時～4時 平泉寺白山神社宝物館特別公開

10月7日(日)・8日(月)

午前10時と午後1時、3時に平泉寺史跡見学会
平泉寺秋の山野草展

関連イベント

10月7日(日)
勝山城博物館では
開館20周年記念式典



まほろば完成イメージ図

まほろばオープン時間

午前9時～午後5時まで
(入館は午後4時30分まで)

入館 無料

〒911-0822
勝山市平泉寺町平泉寺66-2-12

問い合わせ先 勝山市教育委員会 史蹟整備課 TEL:0779-88-8113 FAX:0779-88-1120

クマから身を守るために

基本3か条

1. クマを引き寄せない
2. クマに遭わない
3. 出遭ったら、興奮しない、させない

クマを目撃したら、市役所または警察署へ！
 林業振興課（市役所1階） ☎88-8121
 勝山警察署 ☎88-0110

秋は、冬眠の前にエサを求めるクマが活発に活動します。どの山でも、人家の近くでもクマと出会う可能性があります。クマによる人身被害を防止するため、次のことに注意してください。

クマを引き寄せないために

- ・家の周りに生ごみを捨てたり置いたりしない
- ・お墓のお供え、登山・キャンプのゴミは持ち帰る
- ・人家の近くの柿や栗は早めに収穫する
- ・近くにあるハチの巣は、放置せずに撤去する

クマと遭わないために

- ・早朝や視界の悪い時は外出しない
- ・外出時には、鈴や笛など音が鳴るものを携帯する
- ・クマの餌となる実（クルミなど）がなるところには近寄らない

それでもクマに遭ってしまったら

- ・とにかく落ち着くこと
- ・騒がず、決して走らず、ゆっくり後退する
- ・子グマであっても、絶対に近寄らない
- ・襲ってきたら急所を守る！
 （地面に伏せ、両手で首の後ろをガードし、頭と首を守ってください）

赤とんぼフォーラム2012

「赤とんぼの舞う“日本の原風景”を受け継ぐ意義とは」

日時 9月29日（土）午後1時～ 会場 村岡公民館

- ◆ **工コ環境都市推進活動表彰**
- ◆ **報告**
 1. 学校と市民の連携による調査活動について
 2. 中干し・転作と赤とんぼの羽化に関する調査報告
- ◆ **パネルディスカッション**

登壇者

 - ・勝山市長 山岸正裕氏
 - ・石川県立大学 上田哲行教授
 - ・福井県自然保護センター 多田雅充 所長
 - ・環境保全推進コーディネーター 前園泰徳氏
 - ・コーディネーター 前園泰徳氏
 - ・ふくいユニesco協会 会長 光野 稔氏

（福井テレビ代表取締役社長）

国民年金保険料を納め忘れていた方へ

年金額アップ・年金の受給資格を得られます

年金

後納制度がスタート

10月から3年間に限り、過去10年以内の納め忘れた保険料を納めることができる「後納制度」が始まります。

過去10年以内の保険料を納めることで、将来の年金額を増やしたり、年金の受給権につなげたりすることができるようになります。

1か月分の後納保険料を納めることにより 老齢基礎年金が増額される目安

786,500円* ÷ 1,638円（年額）
 480か月（12か月×40年）
 ※平成24年度満額の年金額

☎ 国民年金保険料専用ダイヤル ☎0570-011-050
 市民課（市役所1階）（☎88-8102）、福井年金事務所（☎0776-23-4518）

受給資格期間が短縮される!?

年金機能強化法により、平成27年10月から受給資格期間が、これまでの25年（300月）から10年（120月）に短縮される予定です。

これまで受給資格期間を満たさなかった方が年金を受給できる場合や、後納制度を利用することで受給できるようになる場合があります。

※後納制度は事前申し込みが必要です。また、審査の結果、後納制度をご利用いただけない場合があります

ねんきんネット（<http://www.nenkin.go.jp>）でご自身の年金記録を確認できますので、後納される場合にはご利用ください

詳しくは、下記までお問い合わせください。



9月23日（日）に同時開催!

- **第4回勝山市産業展**（午前9時～午後3時30分）
会場：奥越地域地場産業振興センター
- **越前大仏もんぜん市**（午前10時～午後4時）
会場：越前大仏 門前町
- **第6回歯みがきロボットコンテスト**（競技開始 午前10時）
会場：越前大仏 大仏殿

各イベントの詳細は、広報かつやま8月お知らせ版に掲載していますのでご覧ください。

☎ 商工振興課（市役所2階） ☎88-8105

勝山健康ウォーク
 ―平泉寺・歴史探遊の旅―
 と き ▼ 10月8日（月・祝）
 受付 午前8時15分～
 出発 午前9時
 集合 ▼ 弁天河原
 グラウンドゴルフ場
 コース ▼ 平泉寺方面（約11km）
 ※6日にオープン予定の白山平泉寺歴史探遊館「まほろば」を通ります
 費用 ▼ 100円（保険代）
 準備物 ▼ ウォーキングができる服装、雨具、飲み物、弁当（昼休憩をされる方のみ）
 申込締切 ▼ 10月5日（金）
 ①・② 生涯学習・スポーツ課 ☎88-8114

第39回自衛消防隊
 操法競技大会
 と き ▼ 9月29日（土）
 午後1時～5時
 ところ ▼ 九頭竜ワークシヨップ
 グラウンド
 参加機関 ▼ 勝山市防火管理研究協議会の加入事業所20社
 消防署 ☎88-0400

「市長への手紙」

勝山をさらに良くしていく
ためのご意見やご提案を「市
長への手紙」にして、ぜひお
聞かせください。

提出方法▼手紙、メール等
提出先▼秘書・広報課
〒911・8501
勝山市元町1丁目1番1号

E-mail koshou@city.
katsuyama.lg.jp

注意事項▼
・必ず住所、氏名、電話番号
を記載してください

・地域のご要望や苦情など
は、各区長を通してお申し
出ください

その他▼

・記載された個人情報、内
容確認などの目的以外には
利用しません
・お寄せいただいた手紙の要
約を、広報紙や市のホーム
ページに掲載することがあ
ります

秘書・広報課
(市役所2階)
☎88・1114



農業委員会委員 選挙結果

任期満了に伴う農業委員会
委員選挙が、8月19日に執行
されました。

第1選挙区と第2選挙区で
は、それぞれ定数を超えな
かったため無投票となりました
が、第3選挙区では39年ぶ
りの選挙戦となりました。

その結果、それぞれの選挙
区で次の方々が当選されまし
た。(届出順、敬称略)

◆第1選挙区(5名)

- 松村勘兵衛 鹿谷町北西侯
- 中村 栄治 荒土町妙金島
- 笠松 邦造 北郷町森川
- 山下 静二 荒土町細野
- 大谷 健一 北郷町伊知地

◆第2選挙区(4名)

- 加藤 駒幸 北谷町北六呂師
- 前田 壽夫 村岡町黒原
- 吉川 豊 野向町北野津又
- 久保 晴空 野向町聖丸

◆第3選挙区(4名)

- 松山 隆重 遅羽町比島
- 斎藤 一男 上高島
- 山内百合子 平泉寺町大渡
- 牧野 雅夫 平泉寺町平泉寺

平成23年度

勝山市情報公開 実施状況

勝山市情報公開条例に基づ
き、平成23年度中に行政文書
の開示請求があったものにつ
いて、その状況をお知らせし
ます。

総数4件で、非開示となっ
たものはありません。請求を
受けたのは、指定管理者に関
する文書等でした。

その他、任意開示申出が4
件あり、うち一部開示および
非開示が各1件ありました。

☎ 総務課(市役所2階)
88・1116

平成23年度 情報公開実施状況 (単位:件)

総数	受理件数		決定件数				不服申立	取り下げ
	請求者内訳	開示	一部開示	非開示	対象外			
4	個人	2	4	0	0	0	0	0
	会社	2						

「勝山エコライフ」コラム



勝山の音を楽しみましょう
今回は、音の世界に注目してみ
ます。勝山の魅力の1つに、人工
の音が多く聞こえず、川のせせ
らぎ、風の音、生物の音など、自
然の音を堪能できることが挙げら
れます。そこで、様々な自然の音
を聞き分けることができれば、勝
山ライフの楽しみが増えると同
時に、季節や環境の変化を音だけ
で的確に捉えられるようになります。

虫たちの声
今の時期は、夏まであればほとん
ど鳴いていたカエルたちの声が消え、
野鳥たちのさえずりも聞こえな
くなっていきます。代わりに、よく耳
に入るのが昆虫の奏でる音です
(昆虫は口ではなく体の一部を使
うため、声ではなく音とします)。
勝山は、日本人が古来より愛し
てきた「虫の音」が、まだほとん
どそのまま残っている貴重な場所
です。例えば、スズムシ、マツムシ、
ウマオイなど、都市ではその音が
ほとんど聞けなくなり、ペット
ショップで売られているような鳴



スズムシ バйкаモのせせらぎ

皆さんも、音の世界をお楽しみ
ください。たまには、のんびり自
然の音を聞き、風情を感じては
いかがでしょうか。どんな虫や鳥が鳴
いているか分からない場合は、携
帯電話やデジタルカメラの動画機
能を使って録音してみてください。
最近では、音の出る図鑑や、イン
ターネットで様々な生物の音を聞
けるサイトがあるので、自分の聞
いた音を確認することも可能です。

く虫たちが、勝山ではまだ普通に
いるのです。

勝山の音を楽しむ
一方、音で勝山の変化も捉えら
れるようになります。例えば、街
路樹を中心に外来種のアオマツム
シが大声を出していますし、温暖
化の影響か、昼間に南方系のクマ
ゼミの音が聞こえるようになっ
てきています。

8月の放送は屋外から

7月までの放送は、市民活動セン
ターをスタジオに発信してきました
が、8月の放送は、初の屋外となる
スキージャム勝山から放送しまし
た。



テントを借り
て放送ブースを
設置し、山の景
色を映したり、
ランチ紹介では
離れた場所から
中継をしたり、
ダンス実演コーナ
ーがあつたりと、
初の試みづくしの回となりました。

過去の放送も視聴できます

ユーザーという動画サイトで
、これまでの放送を視聴すること
ができます。ぜひ「かつちやま
HUB」で検索してください。
生放送を視聴するには、ユー
スルームというサイトで、「かつち
やま」で検索してください。生放送中
にツイッターでコメント参加もでき
ます。

フェイスブック内の「かつちやま
HUB」では、情報の交換や交流を
行っています。

このように、様々な方法で視聴で
きますので、多くの市民からのアク
セスをお待ちしています。また、番
組の周知にもご協力をお願いします。
かつちやまHUB代表

未来創造課(市役所2階)

☎88・1115

エコ協通信 かつちやまHUB(ハブ)

「かつちやまHUB」は、勝山
の情報の収集、発信、交流のハ
ブ(中心・中核)になるメ
ディアを作ろうと結成しました。現在、
スタッフは12人で、ラジオ班、イン
ターネット班、事務局に分かれて活
動しています。

毎月第3土曜日にラジオ生放送

毎月第3土曜日の午前11時から、
丹南地域のコミュニティFM「た
んなん夢レディオ」にて、「かつちや
まHUB」という番組を1時間生放
送しています。毎回ゲストを招き、
勝山の旬な話題について話を聞きま
す。また、国際交流員のマークさん
に「かつちやま弁」を教えるとい
うコーナーを設けるなど、毎回工夫を
重ねながら番組を制作しています。

実は、勝山でこのラジオ放送を聴
くことはできません(丹南エリアで
のみ視聴可)。しかし、インターネッ
トサイト「ユーストリーム」を使っ
た同時中継を

行っていますの
で、ラジオで聴
くだけでなく、
パソコンで見て
楽しめる放送に
もなっています。
インターネット
でするので、世
界中の方々も視
聴できます。



町内会を中心に 地元で消火訓練を実施

■8月5日 栄町富田区



富田区では、自衛消防隊のあり方を検討した結果、地区内の町内会を中心とした消火訓練を行い、地元の自衛消防隊員も積極的に参加されました。

幽玄な雰囲気 小原篝火祭開催される

■8月13日 北谷町小原区



小原区の古民家修復に取り組む福井工大の学生が企画した「小原篝火祭」が行われ、小原出身者など約70名が参加し、特設会場で民謡や能が披露されました。

世界に目を向けて スキー距離競技3選手成績報告

■8月14日 市役所



3月に全日本選手権(男子50キロフリー)を制した宇田崇二選手(20)＝東海大2年＝が、夏合宿後に帰省したのを機に、優秀な成績をおさめている弟の彬人選手(17)＝勝高2年＝、石井翔子選手(21)＝龍谷大4年＝と一緒に市役所を訪れ、山岸市長に報告を行いました。

恐竜博物館から出張講座 恐竜・地質科学フェスタ開催

■8月21～26日 ゆめおーれ勝山



県立恐竜博物館の体験イベント「恐竜・地質科学フェスタ」がゆめおーれ勝山で開催され、化石を顕微鏡で見たり、恐竜の缶バッジ作成コーナーなどがあり、多くの家族連れでにぎわいました。

勝山の未来を提言 勝山北部中3年生がまちづくり提言

■8月22日 市役所



新聞を教育に生かすNIEに積極的に取り組んでいる勝山北部中学校3年生が、これまで取り組んできた観光・環境・暮らしの3つのプロジェクトの成果を山岸市長らに発表しました。

あしかけ4年で達成 ゆめおーれ勝山入館40万人

■8月23日 ゆめおーれ勝山



ゆめおーれ勝山の入館者数が40万人を突破し、記念セレモニーが行われました。40万人目となったのは、奈良県から訪れた東茂昭さんの4人家族で、松村副市長から花束と記念品等が贈られました。

関西学院大学との連携事業 ～関西学院大学アカデミー～ 8月26日 市民会館



関西学院大学災害復興制度研究所の山中茂樹教授が、「ルーズ&ノーウィン(勝ちはない)の防災にどう立ち向かうか」をテーマに講演を行い、災害に強いまちづくりについて貴重な提言がなされました。

防災に強いまちづくりを 防災講演会 第1会議室

市内中学生らと協演 関学ファミリーコンサート 大ホール



関西学院大学応援団総部に所属する、総勢70人の吹奏楽部によるファミリーコンサートが行われました。また、市内3中学校の吹奏楽部の生徒たちや、かつやまの音楽家のたまごたちとの協演もあり、来場者を魅了しました。

救助への感謝と近況報告 関学ワンゲルOB表敬訪問 第2会議室



平成16年に大長山で遭難したワンダーフォーゲル部の当時の部員だった野田悦史さん、船川昌之さん、現在も同部の顧問を務める則定隆男教授が市役所を訪れ、松村副市長に感謝の気持ちや近況について報告されました。

ドングリの苗木を団体に寄贈 勝山城博物館のエコな取り組み

■8月23日 勝山城博物館



勝山城博物館では環境保全活動の一環として、ドングリの苗木40本を、女性の世界的な奉仕団体「国際ソロプチミスト福井」に寄贈しました。

贈呈式では、松村治和くん、和晃くん、晃奈ちゃんの兄妹＝北郷町坂東島＝が、自分たちで育てた苗木を手渡しました。

中国視察の報告と今後の交流について 市長となんでも語ろう会開催

■8月29日 すこやか



7月の中国洛陽市・杭州市・麗水市視察の報告会が行われ、約150人が参加されました。山岸市長が多くの写真を用いて報告を行い、今後の中国との交流についての方向性の説明も行いました。

世界を旅した体験を語る 椎名誠さんトーク会開催

■9月1日 市立図書館



「かつやま左義長大使」でもある作家の椎名誠さんが、市立図書館1階フロアでトーク会を行いました。世界各国を旅した経験から、世界各地での埋葬やトイレ事情の違いの話題で笑いを誘い、世界で深刻化する水問題についても指摘されました。

どんな大会でも活躍できる選手になりたい

全国中学校バドミントン大会 女子シングルス優勝

山口 茜さん (勝山南部中学校3年)



優勝カップとメダルを掲げる山口 茜さん

3度目の挑戦で栄冠
全国中学校体育大会(全中)のバドミントン競技が、8月20日から23日まで千葉県船橋市で開催され、山口茜さんが女子シングルスで優勝しました。これは、福井県勢では初めての快挙です。
同大会にはこれまで1、2年生の時も出場し、優勝候補とされていましたが、優勝には届きませんでした。
3年生で優勝できたことに對して山口さんは、「素直にうれしいです。3度目の正直ですし、ほっとしました。」と喜びを語りました。

決勝戦までの全試合で、1セットも落とさない完勝だったことについては、「特に緊張はしませんでした。決勝戦も最初はちょっと危なかったけれど、決勝戦と思わず1つの試合として、いつも通りにできました。」

大応援団が 山口さんにエールを

大会最終日には山岸市長をはじめ、今年1月に発足した「山口茜選手を育てる会」の会員、関東在住の勝山出身者の方々など、約50人が会場に駆けつけ、山口さんに声援を送りました。
育てる会の平泉会長は、「山口選手のプレーを初めて見ましたが、力強いスマッシュや軽やかなフットワークなど、本当に素晴らしいプレーを見て、私もパワーをもらいました。優勝おめでとう。」と観戦された感想を語り、「ぜひ育てる会に入会していただき、一緒に山口さんを応援しましょう!」と、市民の皆さんに呼びかけています。

観戦記

会場内の空調によって、コート上には風が舞い、シャトルの飛び方にも影響していました。山口さんも「やりにくかった」と話していました。が、中学生離れたショットやシャトルコントロールで、相手を圧倒していました。
(観戦者のコメント)

今後も大会が目白押し

全中も終わり、しばらくゆっくりできるのか聞いてみたところ、「これから大会が続きます。全日本の合宿も始まります。」とのことでした。(下記参照)。

将来の夢

山口さんに将来の夢や目標について質問したところ、「いろんな大会で活躍できる選手になりたい。」との答えが返ってきました。いろんな大会の中にはオリンピックも入っているのか聞いてみると、「オリンピックもその1つですね。」と笑顔で話しました。



決勝戦の様子

「山口茜選手を育てる会」入会のご連絡先
☎080-3046-6869(事務局)
※1口(1000円)以上の会費をお願いします

<今後の出場予定の大会>

- 第31回全日本ジュニアバドミントン選手権大会
9月14日～17日 宮崎県宮崎市
- ヨネックスオープンジャパン2012
9月18日～23日 東京都渋谷区
- ヨネックス世界ジュニアバドミントン選手権大会2012千葉
10月23日～11月3日 千葉県千葉市

歴史の散歩道 (143)

白山平泉寺で書かれた現存する書物は何か。それは、『白山神社史』も『勝山市史』も見逃した書物で、その名を『庭訓往来』という。

ある日、白山平泉寺で書かれた『庭訓往来』を一目見たいとの思いにかられて、列車に乗り込んだ。その行き先は、奈良県天理市の天理大学附属天理図書館である。この図書館には、宝徳三年(一四五二)に白山平泉寺の正救大徳が書写した『庭訓往来』が所蔵されている。しかし、残念ながら原本を見ることができず、また、この書物の一部を市報に掲載しようと、転載許可願を出そうと担当者に相談したが、断念した。

白山平泉寺の遺跡が発掘され、徐々にその規模がおぼろげながら分かるようになったが、宗教活動については全く分からない。経典については、白山平泉寺で写経されたものが僅かに残されているにすぎない。また経済活動については、残された史料の中から読み解くだけで、その全貌は理解できない。

平泉寺で書写された 最も古い『庭訓往来』

書写年代と筆者が分かる貴重なものである。この『庭訓往来』は、等覚院に住み込んだ寺の小僧である乙菊丸のために、手習いの手本として書いたものであることが、奥書から分かる。於越前国白山平泉寺等覚院、小童之所望依難黙止、不顧愚僧恥辱如形令書写也。相構之不可有後見之嘲弄者也。悪筆、正救大徳は、乙菊丸という小僧のために『庭訓往来』を恥辱を顧みず書写したと謙遜し、後世の人に嘲弄されるのではないかと「悪筆、悪筆」と謙遜している。書写された『庭訓往来』は、達筆なるが故に今に残された。



天理大学附属天理図書館の前景

参考文献 三保忠夫『庭訓往来天理図書館本について』
文化財保護委員 佐野光臣

こども図書

「お父さんのVサイン」
そうま こうへい/作
小峰書店
体重96キロ、かけっこは大の苦手のあいのお父さんが、運動会のリレーに出ることになったから、さあ大変! 運動会まであと2週間。あいとお父さんの特訓が始まる。

おすすめ図書

中高生図書

「15歳からはじめる成功哲学」
千田 琢哉/著
ナコーポレートコミュニケーション
「何もできなくていいから、何でもやっておく」「お金は、知恵に群がる」「告白なくてもいいから、ラブレターを書こう」…。未来、勉強、お金、友情、恋愛。自信をもてない若者へ贈る、今を生きる50の言葉。

一般図書

「たたかえ! てんぱりママ」
内藤 みか/著
亜紀書房
モンスターティーチャーにより地獄のような日々を味わい続けた中学生の息子は、ついに登校拒否に…。モンスターティーチャーの特徴や学校でトラブルが起きたときの対処法も加えて、著者が体を張って学校と対峙した様子を綴る。

闘病記コーナーをご存じですか

闘病記とは、患者本人やその家族などが書いた手記、記録です。病気の症状や心境など、病と向き合っどどのように生きるかという情報源として、注目されています。書名に病名が含まれないことも多いため、このたび『闘病記コーナー』を設置し、病気ごとに分類しましたので、目的の本が探しやすくなりました。ぜひご利用ください。

勝山市立図書館 ☎88-6000
ホームページ <http://tosyokan.city.katsuyama.fukui.jp/>